



2022年5月13日

各 位

会社名 株式会社岐阜造園
代表者名 代表取締役社長 山田 準
(コード番号 1438 名証第二部)
問合せ先 取締役管理部担当 舟橋 恵一
(TEL 058-272-4120)

2022年9月期第2四半期の業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2021年11月12日に公表いたしました2022年9月期第2四半期累計期間（2021年10月1日～2022年3月31日）の業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2022年9月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績値との差異（2021年10月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 2,341	百万円 228	百万円 233	百万円 156	円銭 48.90
実績値（B）	2,613	302	294	192	60.06
増減額（B－A）	272	73	60	35	－
増減率（％）	11.6	32.3	25.9	22.8	－
（参考）2021年9月期 第2四半期実績	2,110	208	236	159	49.82

（注）当社は、2021年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2021年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 2022年9月期第2四半期累計期間の個別業績予想と実績値との差異（2021年10月1日～2022年3月31日）

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 1,870	百万円 211	百万円 141	円銭 44.27
実績値（B）	2,160	287	188	58.82
増減額（B－A）	290	75	46	－
増減率（％）	15.5	35.8	32.9	－
（参考）2021年9月期 第2四半期実績	1,719	239	161	50.31

(注) 当社は、2021年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2021年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

3. 差異発生 の理由

2022年9月期第2四半期の業績につきましては、ランドスケープに関して、複数の大型案件の進捗が想定を上回ったことや、受注済み案件の追加受注による案件の大型化、そして首都圏を中心に大型開発案件が増加したこと等により売上高が増加いたしました。また、ガーデンエクステリアに関して、大手住宅メーカーとの業務提携の影響から、主に東海三県において高額外構案件の増加、そして首都圏において高級アパート案件や富裕層の庭園外構工事を受注したこと等により売上高が増加いたしました。これらの要因により、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに前回公表の予想を上回る結果となりました。

なお、新型コロナウイルス感染症をはじめ、建設資材価格の高騰や地政学的リスクなど、景気に対して不透明な状況が継続していることから、2022年9月期の通期業績予想につきましては、2021年11月12日に公表した数値から変更はございません。今後、修正が必要な場合には、直ちにお知らせいたします。

以 上